

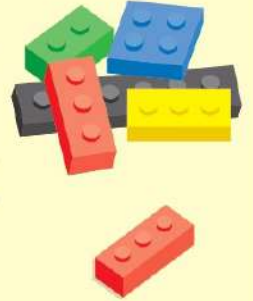
LEGO社・NPO法人青少年科学技術振興会 FIRST Japan 入新井第一小学校に視察で来校

FLL予選大会突破!

令和4年12月18日に開催されたFLL(ファースト・レゴ・リーグ)予選大会に、入新井第一小学校から5年生の3チームが初出場し、1チームが全国大会へ進出しました。

令和5年1月18日にそのFLLからの依頼で、デンマークから来日した関係者の方を含む一団の視察を受けました。

視察の依頼があったのは、入新井第一小学校の5年生が全員でFLLの活動を授業の一環として取り組んだことや、東日本大会に出場したチーム「Earth」が、今後の活躍を期待するチームに送られる「ライジングオールスター賞」を獲得し、全国大会進出を決めたことなどに、関係者の方が高い関心をもたれたことがきっかけでした。



視察訪問の様子

当日は、5年生が全クラスで、未来のエネルギーに関するプレゼンテーションを行った後、代表児童によるロボットゲームのデモンストレーションを行い、自分たちでプログラミングをしたロボットで既定のミッションを見事にクリアする様子を披露することができました。

授業参観後の視察団の方との対話の中で、執行純子校長は、FLLの競技内容であるロボットプログラミングや社会的問題をテーマにした研究とプレゼンテーションが、令和7年度に全面实施を目指す教科「おおたの未来づくり」の単元として教材化できるのではないかとこの考えから、学校全体でチャレンジする取組に参加したと経緯を説明しました。また、FLLの取組を通して、児童一人一人が、自分の得意なことを生かして、プレゼンテーションやロボットゲームに関わり、チームに貢献しようとする姿が見られたことが大変価値のあることだったと話しました。



この日のために、デンマーク語を調べてウエルカムボードを作成しました!



プレゼンテーションの様子



デモンストレーションは見事大成功! 思わず皆で拍手



プレゼンテーションのアドバイスなどをいただきました。



ロボットゲームのデモンストレーションの様子

FLLの概要

FLL(ファースト・レゴ・リーグ)は、9歳から16歳の青少年を対象とした世界最大級のロボット競技会です。1998年に米国のNPO法人「FIRST」とデンマークの「レゴ社」により設立され、日本ではNPO法人青少年科学技術振興会 FIRST Japanが主催・運営し、2004年から開催されています。現在、世界110か国で開催され、日本でも小学校でプログラミング教育が必修化されて以降、FLLに参加を希望する学校は増加しています。

競技は「ロボット競技」と「3種類のプレゼンテーション」で構成されています。「ロボット競技」は、自律型ロボットでフィールドに設置された16個のミッションを2分30秒以内にいくつ攻略できるかを競います。「プレゼンテーション」では「イノベーション」「ロボットデザイン」「コアバリュー」の3項目の研究成果を審査員の前でアピールし、評価点数の総計を競います。

【問合先】 指導課指導主事 TEL: 5744-1435 FAX: 5744-1665